

風水害・土砂災害に備える

●大雨時の気象情報

災害発生のおそれが高まると、気象庁は「注意報」や「警報」を発表します。さらに、警報の発表基準をはるかに超える豪雨などが予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性があります。



大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報
災害が発生するおそれがある	重大な災害が発生するおそれがある	「警報」よりも、はるかに高い危険度
大雨 大雨により、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨 大雨により、重大な浸水災害や重大な土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨を予想したときに発表。
洪水 大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	洪水 大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	「洪水」は、全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。

●洪水時の避難情報発令の目安

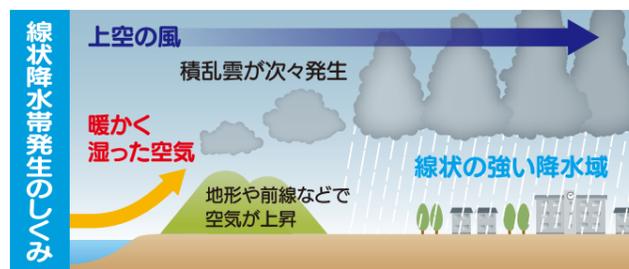
津山市は、河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、避難情報を発令します。避難情報は、各河川の水位などの状況を考慮して発令します。



基準水位	避難情報の種類等	水位観測所ごとの基準水位							
		吉井川	加茂川	宮川	河川名	観測局			
氾濫の発生	緊急安全確保	奥津	吹矢町	小桁	加茂	日上	東一宮	観測局	
氾濫危険水位	避難指示	—	3.20	6.40	—	4.40	3.20		
避難判断水位	高齢者等避難	—	2.20	5.20	—	4.10	2.70		
氾濫注意水位	水防団が出動する目安になる水位	2.50	2.20	3.20	3.10	2.70	2.10		
水防団待機水位	水防団が準備する目安になる水位	2.00	1.60	2.00	2.20	2.10	1.10		
ふだんの水位									単位(m)

●線状降水帯って何？

線状降水帯とは、次々と発生する積乱雲が列をなし、同じ場所を通過または停滞することで、一定の地域に継続して大雨を降らせる現象です。線状降水帯は、浸水害や土砂災害などを引き起こします。気象台が発表する線状降水帯の発生予想などに注意してください。



●土砂災害から身を守るポイント

- ①住んでいる場所が「土砂災害(特別)警戒区域」に指定されているかどうか確認してください。
- ②雨が降り出したら周りの状況や発表される気象情報に注意してください。特に、土砂災害警戒情報にはご注意ください。
- ③危険を感じたら早めに避難してください。



●内水氾濫と外水氾濫

水害には、降った雨が水路や下水道などで排水しきれなくなるにより発生する氾濫(内水氾濫)と、川の堤防が壊れたり、堤防から水があふれたりして発生する氾濫(外水氾濫)があります。まずは、水害の発生するしくみを理解して、お住まいの地域の安全性や危険性を理解しておきましょう。



※その場で雨が降ってなくても、川の上流で降った大雨により、下流で氾濫が発生することがあります。

●土砂災害の種類と前兆現象

大雨や台風、地震が発生したときには、地盤がゆるみ、がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)や土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。土砂災害から身を守るためには、まず平時から自分の家の周りに危険がないか確かめることが重要です。つぎに示すような前兆現象を確認したら、速やかに避難するとともに、市役所へご連絡ください。

土砂災害の種類には、大きく分けて3つの種類があります。自分の周辺ではどの種類の土砂災害が発生する可能性があるのか、確認しておきましょう。

種類	前兆現象
がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)	<ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害特別警戒区域 ● 土砂災害警戒区域
土石流	<ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害特別警戒区域 ● 土砂災害警戒区域
地すべり	<ul style="list-style-type: none"> ● 土砂災害特別警戒区域 ● 土砂災害警戒区域

こんなときは要注意		土砂災害の前ぶれ(前兆現象)		
五感	移動主体	がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)	土石流	地すべり
視	山・斜面・がけ	<ul style="list-style-type: none"> ● がけに割れ目が見える。 ● がけから小石がパラパラと落ちる。 ● 斜面がはらみだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 渓流付近の斜面が崩れだす。 ● 落石が生じる。 ● 土砂の流出。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地面にひび割れができる。 ● 地面の一部が落ち込んだり盛り上がりたりする。
	水	<ul style="list-style-type: none"> ● 表面流が生じる。 ● がけから水が噴き出す。 ● 湧水が濁りだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 川の水が異常に濁る。 ● 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。 ● 濁りに流木が混じりだす。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 沢や井戸の水が濁る。 ● 斜面から水が噴き出す。 ● 池や沼の水かさ急減する。
音	樹木	<ul style="list-style-type: none"> ● 樹木が傾く。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 渓流、上流の樹木が傾く。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 樹木が傾く。
	音	<ul style="list-style-type: none"> ● 樹木の根が切れる音がする。 ● 樹木の揺れる音がする。 ● 地鳴りがする。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地鳴りがする。 ● 山鳴りがする。 ● 転石のぶつかり合う音。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 樹木の根が切れる音がする。
におい			<ul style="list-style-type: none"> ● 腐った土のにおいがする。 	

※上記は一般的な前ぶれです。すべての場所において必ず起きるというものではありません。